

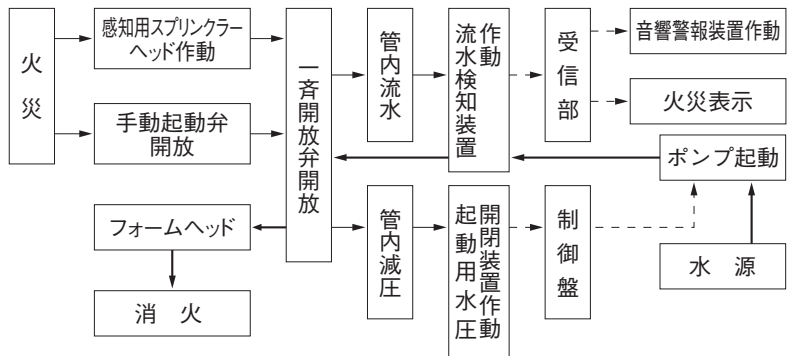
泡消火設備の構成

泡原液の種類は合成界面活性剤泡消火薬剤、水成膜泡消火薬剤、たん白泡消火薬剤の三種類に分類され、これに使用される泡放射ヘッド(フォームヘッド)も、専用の型式のものが使用されます。

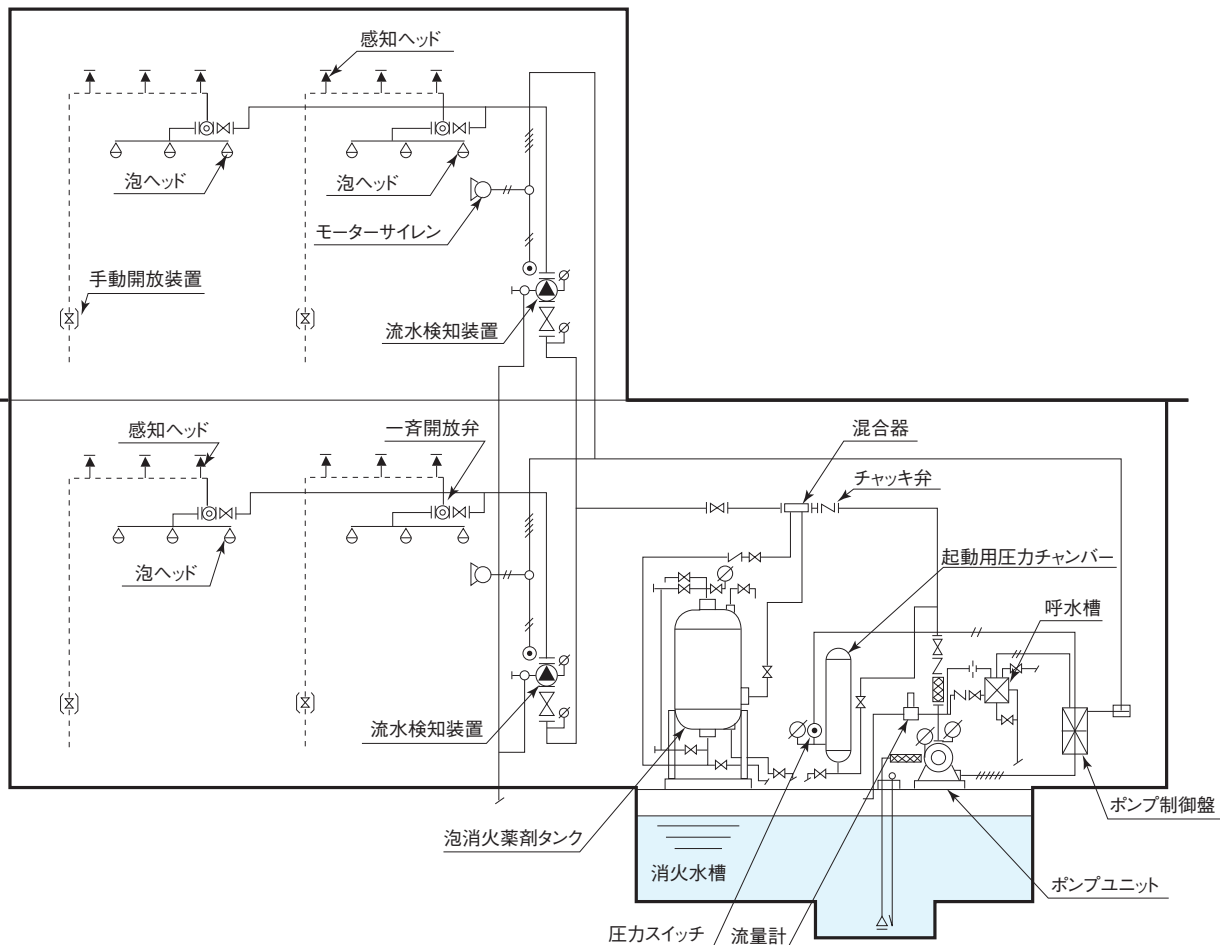
■作動

火災の際、感知用スプリンクラーヘッドが火熱を感知して作動することによって一斉開放弁が開放し、この一斉開放弁の受持ち区画内の数個のフォームヘッドから消火液を同時に放射し、窒息および冷却効果により消火するものです。一般的には、構成図の通り加圧送水装置(消火ポンプ)から一斉開放弁までは常時加圧の状態にあり、一斉開放弁の作動により管内圧力が低下し、起動用圧力水槽付属のプレッシャースイッチの設定点以下になると消火用ポンプが起動し、圧力水と泡原液を混合器で指定濃度に混合させ、この水溶液をフォームヘッドより放射します。また、この間、配管内の流水現象を自動警報装置で検知し火災警報を発します。なお、手動起動装置によって感知用ヘッドと同じ作動を行うことができます。

駐車場用泡消火設備作動フロー図



水成膜泡消火設備



- 巻頭
- 易操作性1号消火栓
- 1号消火栓
- 広範囲型2号消火栓
- 補助放水栓・2号消火栓・天井設置型
- 屋内消火栓設置基準
- 屋外消火栓設置基準
- 放水口・放水栓・放水口ホース設備
- 補助水栓・放水コンセント
- 連結放水管技術基準(緩圧)
- 消火栓弁
- ノズル・結合金具
- ホース・ホース架
- アイユニット
- 送水口・採水口
- スプリンクラーヘッド
- 流水検知装置・スプリンクラー等出設備
- 泡消火設備
- 兼介継手・テスト金具
- パッケージ型消火設備
- 消火器・消火器結線
- 移動式粉末消火設備
- ケーシングが敷水性器具・スベアパーツ
- 消火栓・給水栓
- 放水銃他
- 文化財向・防煙ファン用放水装置
- 技術資料目次
- 品名型番索引